

重協 災害廃、不投対策強化を
三産 第4回通常総会を開催

（社）三重県産業廃棄物協会は5月29日、四日市市内で第4回通常総会を開催した。約100人が参加した。

冒頭、木村会長は「県当局との連携を密に災害廃棄物対策、不適正処理防止等にいつそう取り組んでまいりた



会場のようす

い」と決意を表明。続いて来賓の県環境生活部廃棄物対策局次長の湯浅氏があいさつした。協会では災害廃処理への協力等を実施。県が災害廃棄物処理計画を定めたのを機に、緊急時対応の確認等を強化する。また、県の開催するセミナーへの参加や環境イベント出展等、適正処理の啓発に向けてもさらに取り組んでいく。

総会ではこれら取り組み報告の他、役員改選で新たに2人の理事が誕生。功労者等表彰も行われ、9社および14人が表彰を受けた。